

インドネシアの自動車用防振ゴム新工場で開所式

東海ゴム工業株式会社（本社：愛知県小牧市、代表取締役社長：西村義明）は、インドネシアの自動車用防振ゴム製造・販売子会社 PT.Tokai Rubber Indonesia（略称：TRID）の開所式を執り行いましたので、お知らせいたします。

インドネシアでの自動車用防振ゴム事業は、2004年より株式会社フコクとの合弁会社 PT.Fukoku Tokai Rubber Indonesia（略称：FTR）が製品を供給してまいりましたが、市場拡大に対応するため、2011年8月にTRIDを設立しました。2012年10月中に本格生産に入り、同年12月に納入を始める予定です。

式典には、現地に拠点を置く自動車メーカー様や当社グループの関係者など約25名が出席しました。西村社長は「自動車生産の大きな伸びが期待できる有望な市場で、良質な製品をお客様にお届けすることにより、インドネシアの自動車産業と地域社会の成長と繁栄に寄与したい」と、成長市場での製品供給態勢を充実させる決意を表明しました。

当社グループは、2015年度を最終年度とする中期経営計画「2015年 TRI GROUP VISION」で、成長市場であるアジア地域での市場獲得を重要な経営戦略に位置づけています。インドネシアでは、二輪車用ホースの生産拠点 PT.Tokai Rubber Auto Hose Indonesia（略称：TRHI）が新工場を建設し、2013年秋より新たに四輪車用ホースも供給する予定です。今後も、自動車用品の供給基盤をより強固なものにしてまいります。



式典後に記念写真に納まる TRID 関係者ら

<TRIDの概要>

- 所在地：インドネシア 西ジャワ州カラワン県 KIM 工業団地
- 事業内容：自動車用防振ゴムの製造・販売
- 資本金：18.5 百万米ドル（※1 約 14 億 40 百万円）
- 代表者：社長 近藤達也
- 出資比率：東海ゴム工業 100%
- 従業員数：約 300 名（2015 年度見込み）
- 工場面積：敷地 約 50,000 m²、建屋 約 7,680 m²
- 売上高：約 3,100 億ルピア（※2 約 26 億円、2015 年度見込み）
- 投資額：約 1,500 億ルピア（※2 約 13 億円）

（※1）1 米ドル＝78.00 円で換算

（※2）1 ルピア＝0.0085 円で換算

以 上